2026年11月11日

各　位

会 社 名　株式会社デジタルガレージ
代表者名　代表取締役 兼 社長執行役員グループ CEO　林　郁
（コード番号：４８１９　東証プライム市場）
問合せ先　執行役員 コーポレート本部 副本部長　野崎　洋之
（ＴＥＬ：０３―６３６７―１１１１）
（ＵＲＬ：https://ir.garage.co.jp/）

持分法適用会社（株式会社カカクコム）株式に関する公開買付けの条件の変更に関するお知らせ

当社は、2026年５月12日付「持分法適用会社（株式会社カカクコム）株式に関する契約の締結並びに関係会社株式売却益（連結決算）及び特別利益（個別決算）の計上見込みに関するお知らせ」にて公表したとおり、Kamgras１株式会社（以下「公開買付者」といいます。（注１））との間で、公開買付者が実施するカカクコム株券等（以下に定義します。）に対する公開買付け（以下「本公開買付け」といいます。）を含む、カカクコム株式（以下に定義します。）を非公開化することを目的とした一連の取引（総称して、以下「本取引」といいます。）に関して、公開買付けへの不応募等に関する契約（以下「本不応募契約」といいます。）を締結し、2026年５月13日より本公開買付けが開始されております。

本日、公開買付者が本公開買付けにおける公開買付価格（以下「本公開買付価格」といいます。）を3,700円（変更前：3,683円）、本自己株式取得（注３）に係るカカクコム株式の併合（以下「本株式併合」といいます。）の効力発生前のカカクコム株式１株当たりの自己株式取得価格（以下「本自己株式取得価格」といいます。）を3,008円（変更前：2,994円）に変更（以下「本条件変更」といいます。）いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、公開買付者が本公開買付価格及び本自己株式取得価格を変更するに至った背景及び本取引に係るスケジュール等の詳細につきましては、公開買付者が本日提出した公開買付届出書の訂正届出書をご参照ください。

（注１）公開買付者は、EQT AB(publ)（関係会社及びEQT AB(publ)が直接又は間接に支配し、若しくは重要な影響力を有するその他の関連事業体を含め、以下「EQT」といいます。）の関係会社が管理又はアドバイスを提供するBPEA Fund IX Pte. Ltd.によりその子会社を通じて持分の全てを間接的に所有されているKamgras Limitedを親会社として日本法に基づき設立されたKamgras ２株式会社（以下「公開買付者親会社」といいます。）の完全子会社であり、当社の持分法適用会社である株式会社カカクコム（以下「カカクコム」といいます。）の普通株式（以下「カカクコム株式」といいます。）及び新株予約権（以下カカクコム株式と併せて「カカクコム株券等」といいます。）を取得及び所有し、カカクコムの事業活動を支配及び管理することを主たる目的として2026年４月６日に設立された株式会社です（注２）。

（注２）EQTは、公開買付期間中に、Kamgras Limitedを完全親会社とする、日本法に基づく単独又は複数の株式会社を設立し、公開買付期間の末日の翌日以降、当該株式会社が、直接又は間接に、公開買付者親会社の株式の全てを取得する可能性があります。その場合、当該株式会社は、公開買付者及び公開買付者親会社の完全親会社となります。

（注３）本自己株式取得は、公開買付者が本公開買付けによりカカクコム株券等の全て（当社及びKDDI株式会社（以下「KDDI」といいます。）が所有するカカクコム株式並びにカカクコムが所有する自己株式を除く。）を取得できなかった場合に、カカクコムの株主を当社、KDDI及び公開買付者のみとするためのスクイーズアウト手続（本株式併合を含みます。）後、当社が所有するカカクコム株式の全て及びKDDIが所有するカカクコム株式の全てを対象としたカカクコムによる自己株式取得をいいます。

記

１．本条件変更の理由

当社は、2026 年５月 12 日付「持分法適用会社（株式会社カカクコム）株式に関する契約の締結並びに関係会社株式売却益（連結決算）及び特別利益（個別決算）の計上見込みに関するお知らせ」にて公表したとおり、カカクコムとの戦略提携のあり方やカカクコム株式の保有方針について継続的に検討を行う中で、本取引が当社の企業価値向上の観点のみならず、カカクコムの中長期的な事業成長及び企業価値向上の観点からも最善の選択であると考え、公開買付者との間で本不応募契約を締結するに至りました。

一方で、当社の 2026 年６月５日付プレスリリース「ベインキャピタル・プライベート・エクイティ・LP 及び LINE ヤフー株式会社による株式会社カカクコムの資本政策に関する提案書の提出について」にて公表したとおり、LINE ヤフー株式会社（以下「LINE ヤフー」といいます。）より 2026 年５月 14 日付で「カカクコム株式会社の資本政策に関する提案書の提出についてのお知らせ」と題する、公開買付けに係る正式な手続きやいわゆる予告 TOB にも当たらないプレスリリースが公表され、また、同社からは、ベインキャピタル・プライベート・エクイティ・LP が投資助言を行う投資ファンド及びそのグループ（以下「ベインキャピタル」といいます。）と共同して、カカクコムに対して同社の非公開化を含む資本政策に関する提案がなされておりました。また、LINE ヤフーより 2026 年７月１日付で「（経過開示）株式会社カカクコムの資本政策に関する法的拘束力を有する提案書の提出についてのお知らせ」と題するプレスリリースが公表され、LINE ヤフー及びベインキャピタルからカカクコムに対して、法的拘束力を有する提案書が提出されておりました。その後、LINE ヤフーより、2026 年７月 29 日付で「（経過開示）BCPE Blitz Cayman, L.P.による株式会社カカクコム（証券コード：2371）に対する公開買付けの開始予定及び当社による BCPE Blitz Cayman, L.P.への間接的な共同出資予定に関するお知らせ」（ベインキャピタルにより組成されたリミテッド・パートナーシップである BCPE Blitz Cayman, L.P.（以下「BCPE」といいます。）が公表した「株式会社カカクコム（証券コード：2371）に対する公開買付けの開始予定に関するお知らせ」を含みます。）、2026 年９月 16 日付で「（経過開示）BCPE Blitz Cayman, L.P.による株式会社カカクコム（証券コード：2371）に対する公開買付けの開始予定に係る一部変更に関するお知らせ」（BCPE が公表した「『株式会社カカクコム（証券コード:2371）に対する公開買付けの開始予定に関するお知らせ』の一部変更に関するお知らせ」を含みます。）及び 2026 年 10 月 26 日付で「（経過開示）BCPE Blitz Cayman, L.P.による株式会社カカクコム（証券コード：2371）に対する公開買付けの開始予定に係る一部変更に関するお知らせ」（BCPE が公表した「『株式会社カカクコム（証券コード：2371）に対する公開買付けの開始予定に関するお知らせ』の一部変更に関するお知らせ」の一部変更に関するお知らせ」を含みます。）が公表されておりました。

そのような中で、当社としては、本取引を通じて実現可能なシナジーを早期に実現することを重視しており、カカクコムとの資本関係の継続を非常に重要かつコアとなる戦略的投資として位置付けている中で、EQT 及び当社が予定している時間軸に沿って本取引を実現することが肝要であり、カカクコムの中長期的な事業成長及び企業価値向上の観点からも望ましいと考え、本取引の実現のために、公開買付者との間で本公開買付けに係る条件変更の可能性等について協議を行ってまいりました。その結果、当社は、公開買付者が本公開買付価格を 3,683 円、本自己株式取得価格を 2,994 円に変更することを承諾し、2026 年 10 月 28 日、公開買付者は、本公開買付価格及び本自己株式取得価格を当該価格に変更しておりました。その後、当社は、公開買付者との更なる協議の上で、公開買付者が本公開買付価格を 3,700 円、本自己株式取得価格を 3,008 円に変更することを承諾し、本日、公開買付者は、本条件変更をいたしました。

なお、本取引においては、本自己株式取得について当社に法人税法に定めるみなし配当の益金不算入規定が適用されることが見込まれることを踏まえ、本自己株式取得が行われた場合の当社の税引後手取り額が、仮に当社が本公開買付価格で本公開買付けに応じた場合に得られる手取り額と実質的に同等となるよう設定されております。そのため、当社が、カカクコムの一般株主の皆様に比して利益を得るものではございません。

２．カカクコムの概要

①	名称	株式会社カカクコム
②	所在地	東京都渋谷区恵比寿南三丁目５番７号
③	代表者の役職・氏名	代表取締役社長　村上　敦浩

④	事業内容	価格.com、食ベログ、HR、インキュベーションの各事業	
⑤	資本金	916 百万円（2026 年９月 30 日現在）	
⑥	設立年月日	1997 年 12 月 11 日	
⑦	大株主及び持株比率（2026 年９月 30 日現在）	株式会社デジタルガレージ	20.68%
		BNP PARIBAS LONDON BRANCH FOR PRIME BROKERAGE CLEARANCE ACC FOR THIRD PARTY	19.28%
		KDDI 株式会社	17.70%
		日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	8.71%
		株式会社日本カストディ銀行（信託口）	2.63%
		モルガン・スタンレーMUFG 証券株式会社	2.53%
		GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	2.51%
		UBS AG LONDON ASIA EQUITIES	2.05%
		JP モルガン証券株式会社	1.40%
		GOVERNMENT OF NORWAY	1.06%
⑧	当社と当該会社との間の関係	資本関係	当社はカカクコムの発行済株式（自己株式を除く）の総数の 20.68%を所有しております。
		人的関係	当社から、取締役１名を派遣しております。
		取引関係	当社とカカクコムの間には、マーケティング事業及び決済事業に関する取引等があります。
		関連当事者への該当状況	カカクコムは当社の持分法適用会社であり、関連当事者に該当します。

⑨ 最近３年間の連結財政状態及び連結経営成績

決算期（連結）	2024 年３月期	2025 年３月期	2026 年３月期
親会社の所有者に帰属する持分合計	51,380 百万円	61,811 百万円	64,988 百万円
総資産	83,308 百万円	93,504 百万円	92,475 百万円
１株当たり親会社所有者帰属持分	260.06 円	312.60 円	328.50 円
売上収益	66,928 百万円	78,435 百万円	94,127 百万円
営業利益	25,819 百万円	29,293 百万円	27,243 百万円
親会社の所有者に帰属する当期利益	18,095 百万円	20,032 百万円	18,803 百万円
基本的１株当たり当期利益	90.45 円	101.33 円	95.05 円
１株当たり配当金	46.00 円	80.00 円	50.00 円

３．公開買付者の概要

①	名称	Kamgras １株式会社	
②	所在地	東京都港区麻布台一丁目３番１号麻布台ヒルズ森 JP タワー17 階	
③	代表者の役職・氏名	代表取締役　ロバート・パトリック・ライアン	
④	事業内容	カカクコム株券等を取得及び所有し、カカクコムの事業活動を支配及び管理すること	
⑤	資本金	25,000 円	
⑥	設立年月日	2026 年４月６日	
⑦	大株主及び持株比率（2026 年 11 月 11 日現在）	Kamgras ２株式会社	100.00%

⑧	当社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。
		人的関係	該当事項はありません。
		取引関係	該当事項はありません。
		関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

４．本取引による譲渡予定株式数、譲渡価額及び本取引前後の所有株式数

①	本取引前の所有株式数	40,917,700 株 （議決権の数：409,177 個） （議決権所有割合：20.68％）（注１）
②	譲渡株式数（予定）	40,917,700 株（注２） （議決権の数：409,177 個）
③	譲渡価額（予定）	1,231 億円（注３）
④	異動後の所有株式数	０株（注４） （議決権の数：０個） （議決権所有割合：0.00％）

（注１）　「議決権所有割合」は、カカクコムが 2026 年 11 月６日に提出した第 30 期中半期報告書に記載された 2026 年９月 30 日現在の総株主の議決権数（1,978,240 個）に対する割合（小数点以下第三位を四捨五入）を記載しております。

（注２）　本自己株式取得による実際の譲渡株式数は、当社売却予定株式数から本株式併合に伴い端数株式として公開買付者又はカカクコムに買い取られる株式を控除した数となります。

（注３）　本自己株式取得による譲渡価額は、本自己株式取得価格に当社売却予定株式から本株式併合に伴い端数株式として公開買付者又はカカクコムに買い取られる株式を控除した数を乗じた金額となる予定です。上記に記載している金額は、本自己株式取得価格に当社売却予定株式数を乗じて算出した参考値です。

（注４）　異動後の所有株式数は、本自己株式取得を実施した後に当社が所有するカカクコム株式数です。

５．日程

本公開買付けに係る公開買付期間	2026 年５月 13 日から 2026 年 11 月 26 日（予定）

６．今後の見通し

本公開買付けが成立し、2027 年３月期中に本取引が完了した場合、2027 年３月期の個別決算における特別利益として約 370 億円を、連結決算における関係会社株式売却益として約 300 億円を、それぞれ計上する見込みです。

以　上